





















除キタイト云フノハ、第一、家族制度ノ原理ニ反則シ實際爲スペカラザルモノヲ持出ス、何故カト云フト、家族制度ガアル以上ハ、戸主ハ一家ヲ維持スル權利ヲ持ッテ、扶養ノ義務教育ノ義務ハ戸主ニ屬スルハ當然デアル、然ルニ入夫シテ尙ホ夫タル者ト認メテ居ナガラ、戸主トセナイ、斯ウ云フ場合ニ於キマシテ、如何デアル、實際ニ於テハ、恰モ頭ヲ一ツ持ッタヤウナモノデ、兩々遂ニ對峙シテ、其歸スル所ガ分ラヌ、權限即チ責任ノアル所ヲ分明ナラシメル所ハ、此點ヲ以テ排斥シナケレバナラヌ、而シテ若シ政府委員ガ述べラレルガ如ク、或ハ財產上云々ト云フコトガアリマスガ、是ハ夫婦ノ財產制度ト云フモノハ、法律ガ特ニ規定ヲ設ケテ居ル、財產上ニ就イテハ特別ノ規定ガアル、故ニ決シテ之ヲ妨グヌ妨グヌ限りハ女戸主ガ入夫シテ夫タルノ權利ヲ行フハ當然デアル、故ニ是ハ贊成デアル、而シテ舊慣々ト云フ事ヲ申シマスガ、舊慣ニ就イテ一言申サナケレバナラヌ、元來日本ニハ武家ノ制度ガアツテ、女ニ戸主ヲ許サヌガ普通デアル、併シナガラ民間ニハアツタカモ知ラヌガ、武家ニ於テハナケレドモ、民間ノ普通ニ於テハ、若シ女戸主タル場合ハ、之ヲ未丁年者ト同視シテ或ハ後見ヲ附シテ置クノガ舊慣デアリマス、其當時ノ制度ハ女ハ小供ト同視シタモノデアル、獨リ戸主トシテ後見ナシデ済ンダノハ、遊廓ノ戸主ノミデアル、是ハ女戸主デスガ、其他一般ニハ戸主ヲ許サヌ、是ガ我國ノ習慣デアル、我國ニ行ハレテ居タノデアル

○(關信之介君) マダ成立ツテ居リマセヌノニ、サウ長ミト述ベラレマシテハ……

○委員長(大岡育造君) 今止メテ居ルノデス、決ノ採リヤウガナイカラ、云ハセテ置キマス

○(山田泰造君) 私ハ贊成ヲ求メルタメニ述ベルノデアリマス

○委員長(大岡育造君) サウ無法ナコトヲ仰シヤツテハイケマセヌ、議題ニナツテカラ述ベルノガ、本當デヤアリマセヌカ、贊成ヲ求メルタメニハ、發議者ガヤリマス、幾ラカ議事進行ノタメ議事法ヲ守ラナケレバ、困リマス

○(山田泰造君) ソレデヤヨシマセウ

○委員長(大岡育造君) 唯今決ヲ採ルノニ數モゴザリマセヌカラ、先キニ述ベマス

零時十六分休憩

明治三十一年六月三日印刷

明治三十一年六月三日發行

衆議院事務局

印刷者 印刷局